

連休明けから一週間が経ちました。園生活のリズムを取り戻しはじめて園舎の中は子どもたちの活気に満ちあふれてきました。

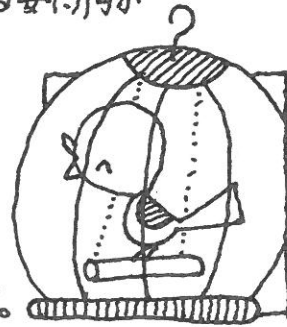
これ迄と違って変化に富む園生活の毎日です。新入園のお子どもたちにとってはこれ迄良い刺激となって、園生活の楽しさを味わい乍ら仲よしづくりに入って行きます。進級児たちは新しい課題に向けて意欲的に取り組みはじめました。

■園庭が解放され、子どもたちの縄とびの練習が一層活発になってきました。

この活動は子どもたちに強制はしていませんが、毎日挑戦する子が増えております。

はじめの子にとっては決して易い挑戦ではありませんが、根気よく取り組んでいる姿に胸が熱くなります。

跳べるようになる為の近道はありません。ひたすら練習するしか無いのです。連続30回が最初の勲章です。これを目標にがんばっています。100回で大勲章です。がんばれ〜っ! なわとび!



■エクラ矯正 小児歯科医院さんによる 歯科検診が来週から行われます。

5月23日(火) ちゆ・あさ・ゆり

5月24日(水) ひま・すみ・とと

5月30日(火) たん・すす・きく



■5月20日(土)は 5月のひよこくらぶの日で〜す!

■ぞろばんあんどん教室の「あんどん」

幼稚園に於いて毎週火曜日の午後3時過ぎにぞろばん教室を開催しております。年中児から小学生までの教室です。詳細は次のアドレス: お問い合わせ miwa.y1005@softbank.ne.jp

ください(山内美和)

■園庭には大型遊具はひとつもありません。開園以来設置してありません。こどものあそびに発展性が無いからです。物変わりとりひとりレジャーで使う遊具があります。子どもたちは「あそびの天才」です。棒切れ一本を楽しい遊びを造ります。

## こどものエンジンとブレーキ

こどもが持つ意欲は、これからの育ちの支えになり大きな力にもなります。もしも意欲に欠けたまま育って行くとどんな子に育ち、どんな大人になるのが不安がいっぱいですね。意欲を車のエンジンと例えるなら、車のブレーキは何と言いますか? そうして、こどもにもブレーキが必要なんですよ。

性能の良いエンジンとブレーキを持つ車! 性能の良いエンジンとブレーキを持つこども! こんな車は世の中に沢山あり、こんなこども世の中には沢山居ます! でも、良いエンジンは持つてはいるが、ブレーキを持たぬこどもや少年少女たちも沢山居るんです。

もしも、効きの悪いブレーキを持って小学校や中学校へ行ったとしたら、その子はどんなことになるのか。可哀相な結果になるでしょう。

性能の良いエンジンとブレーキ、これは神さまが与えてくれるものではなく、また、どこかで買って与えるものでもなく、育てるものなのです。そして、それを育てる主人公は正しく親なのです。持つていない子の責任を問われ、それを育てなかった親の責任を問うべきでしょう。

こどものエンジンとブレーキ!! これらは一体いつ育てたら良いのか、どのように育てるのか、これが大事な事です。この幼児期が旬で、この時期をのがすとむずかしくなるので、心してください。

過保護にせず、我慢の出来る子に育てましょう。家庭における躾がしっかり身につくにつれて、くるとひとつの安心です。躾が身につく子は、分別の出来る子なんです。幼児期の分別、学童期の分別、少年期の分別とあるがスタートは幼児期なんです。この分別こそ、こどものブレーキなのです!